

(仮称) 鳩山新ごみ焼却施設建設工事 火入れ式を実施



祝 火入れ (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設建設工事
2022年10月26日

10月26日(水)に関係者が集まり、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設建設工事火入れ式が行われました。

今回の火入れ式は、現在試運転中の設備の中でも重要な機器の一つである焼却炉に火を入れ、本格的な運転に向けた準備として、性能を確認するとともに、今後の安全を願うために行われたものです。

鳩山町泉井、熊井地内の約4.9%の敷地に建設された新ごみ焼却施設(埼玉西部クリーンセンター)は、地上5階地下1階建ての延床面積約1万平方メートルの規模で、埼玉西部環境保全組合の構成市町である鶴ヶ島市、毛呂山町、鳩山町及び越生町から発生する一般廃



▲12月1日から本格的な試運転を開始する
埼玉西部クリーンセンター(愛称「クリーンセンターはとやま」)

棄物(可燃系ごみ)の処理を行う高倉クリーンセンターの老朽化に伴い、建設されました。

埼玉西部クリーンセンター(愛称「クリーンセンターはとやま」)は令和5年4月1日から本稼働しますが、試運転期間である、令和4年12月1日から構成市町から出される全ての燃やせるごみを、焼却処理していきます。

そのため、燃やせるごみを施設に持ち込む際は、埼玉西部クリーンセンターとなりましたので、ご注意ください。※年末年始のごみ搬入受付と収集につきましては、14ページをご覧ください。



令和4年度比企地区在宅医療・介護連携推進講演会 「死ぬときぐらい好きにさせてよ」 ～自分らしく生き、自分らしく逝くために～を開催しました

10月22日(土)に、群馬県家庭医療学センター 前橋協立診療所 所長 高柳 亮 氏を講師とする、令和4年度比企地区在宅医療・介護連携推進講演会が開催されました。

今回の開催方法は、オンラインでの個人視聴及び比企地区6会場でのモニター視聴による講演会となりました。参加された方は、スクリーンで講師の講演を視聴し、各会場の様子は講師へリアルタイムで伝えられていました。

講演の中で、高柳氏は、「誰にでも自分の望む生き方や大切にしたいことがあり、いざという時に代弁してくれる人を決め、自分の気持ちを伝えておくことが必要です。また人の気持ちは変化するため、機会があるごとに語り、知ってもらおうとよいです」と話してい

ました。
参加者からは、尊厳死などについての質問があがり、「死に対する考えが、人それぞれであったことが知れて良かった」、「家族と今後のあり方について、ゆっくり話す機会を持ちたい」、「周りの人々とよく話し合うことが必要」、「もう少し詳しい話が聞きたい」という意見や感想が寄せられていました。
※講演会資料の配布を希望される方は、地域包括支援センターまでお越しください。
※講演会で配布した「私の意思表示ノート」は、地域包括支援センターの窓口配架してあるほか、埼玉県医師会のホームページ(「私の意思表示ノート」で検索)からダウンロードできます。ぜひ、ご利用ください。

■問合せ 町地域包括支援センター ☎ 296-7700

復元窯での焼成実験見学会が開催されました



▲10月13日(木)～14日(金)に行われた「あぶり」時の様子

▲10月15日(土)～16日(日)にかけて、夜通し焼成が行われました。



▶壺や甕約300点が焼成されました。(写真は焼成前の様子)

10月11日(火)～27日(木)にかけて、町農村公園内にある古代復元窯で、古代の食器である坏、ミニ瓦壺や甕などの焼成実験見学会(主催:教育委員会事務局 文化財分室)が行われました。

焼成されたのは、7月から8月に渡って行われた「焼き物づくり体験」で、町内外の参加者が制作したものなど約300点です。

古代復元窯での焼成実験は、新型コロナの影響から3年ぶりに行われ、今回で8回目となります。

古代の方法を再現すべく、焼成に携わる方々の研究や努力により、毎回様々な焼き方が試されています。

焼成された作品は、11月3日(祝・木)～4日(金)に中央公民館で行われた文化祭・陶芸展で展示された後、作成者に返却されました。

二度と戦争を起こさないために 平和を考えるつどい・ 戦没者追悼式を実施

▶第2部戦没者追悼式の町長による追悼の言葉

▼第1部平和を考えるつどいの鳩山中学校生徒による非核平和都市宣言朗読

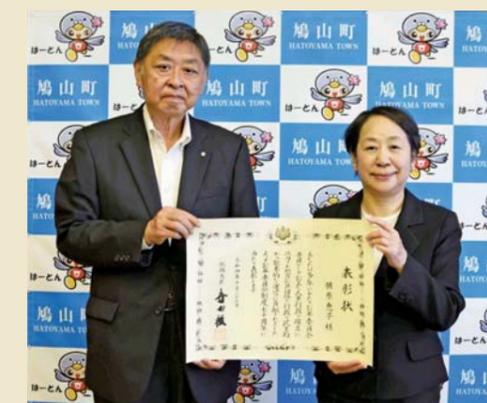


11月12日(土)に、戦争の悲惨さや平和の尊さを改めて考え、次世代に平和の大切さや尊さを受け継いでいく「平和を考えるつどい」と、先の大戦で犠牲になられた戦没者のご冥福を心からお祈りする「戦没者追悼式」が、町地域包括ケアセンターで挙行されました。

第1部では、平和の想いを語り継ぐために、次世代を担う鳩山中学校の生徒による非核平和都市宣言の朗読や戦争体験者証言DVDの上映が行われました。

第2部では、戦没者遺族の方など、多数の来賓による追悼の言葉が述べられた後、参加者より菊花が手向けられ、戦没者に対し、ご冥福をお祈りしました。

いはらけいこ 猪原 恵子さんが 公平委員会制度70周年記念 総務大臣表彰を受賞



猪原 恵子さんが「公平委員会制度70周年記念総務大臣表彰」を表彰され、伝達式が11月4日(金)に役場町長室で行われました。

猪原さんは、平成19年12月17日に選任されて以来、4期14年10か月(令和4年10月1日現在)の長きにわたり公平委員会委員を務め、公平委員会の資質の向上に貢献しました。